

リスク管理

(リスクマネジメント、生命保険、傷害疾病保険、損害保険)

は じ め に

リスクマネジメントは、私たちをとりまく多種多様なリスクを分析・評価し、発生頻度や損失の度合いなどを把握し、防災計画を立てたり保険を利用する方法を考えたりすることによって、企業や家庭の損害を回避したり、損害を最小限に食い止めるためにはどうか、経済的損失にどのように対処するか、などを考えて具体的な対策を立てる技術です。どんなに手を打っても、損害から100%逃れることはできませんが、損害が生じた場合を想定して事前に備えておくことは可能です。この『備え』に最も多く利用されているものが保険です。

保険とは、共通する不安を持つ人たちがみんなで少しずつお金（保険料）を出し合い、火災で住まいが燃えたとき、病気やケガで入院したり手術を受けたとき、また死亡などの不測の事態が起こった場合にお互いを助け合おうとするもので、「一人は万人のために、万人は一人のために」と言う言葉はこの保険の制度の仕組みをよく言い表しています。この保険制度を事業化しているのが保険会社です。一定の所属員を対象として、非営利で行なわれているものは「共済」と呼ばれています。

保険法は、何を保険給付の原因とするかによって、損害保険、生命保険、傷害疾病保険の3分野に区分しています。

(損害保険分野)

建物や家財などが火災で焼失した場合の損失や自動車事故を起こした場合の賠償責任などを補償対象とする保険で、損害保険会社と一部の共済団体が取扱っています。

(生命保険分野)

人の死亡または生存に対して保険給付を行なう保険です。生命保険会社や一部の共済団体が取扱っています

(傷害疾病保険分野)

病気やケガで入院したり手術を受けたとき、病気やケガで働くことができず収入が途絶えたとき、病気やケガで介護状態に陥ったときなど、文字どおり人の病気やケガに対して給付を行なう保険で、生命保険会社、損害保険会社、共済団体で取り扱っています。

リスクマネジメントを考える際には、公的遺族年金や医療保険制度の社会保障制度、勤務先や所属団体の福利厚生制度などを念頭において、自助努力で備える範囲を決めなければなりません。

会社員などの場合、天寿を全うするまでに保障にかかる費用は、マイホームの次に大きな額になると言われています。生活設計を考える際には、必要な保障を適切なコストでカバーする技術が求められます。そのための基礎知識として、損害保険・生命保険・傷害疾病保険の概要、商品知識、税金面を中心に学びます。

ライフプラン

リスクマネジメント（生命保険・損害保険）

リスク管理の学習ポイント

1. リスクマネジメント ★
 - リスクコントロール／損失制御／リスクファイナンス／移転（保険）
2. 保険に関する法制度 ★★
 - 保険募集人／保険業法／保険募集の禁止行為／クーリング・オフ／ソルベンシー・マージン比率
 - 保険法／保険契約者保護機構の補償範囲
3. 生命保険の概要・仕組み・商品 ★★★
 - **生命保険の概要** 大数の法則・収支相等の原則／保険料の構成／責任準備金／告知／責任開始日
保険料の払込方法／契約の失効・復活／払済保険・延長保険／契約転換制度／契約者貸付制度
 - **生命保険の仕組み** 主契約と特約／死亡保険・生存保険・生死混合保険
 - **生命保険の種類** 定期保険（特約）、収入保障保険、終身保険、定期付終身保険
低解約返戻金型終身保険、養老保険、アカウント型保険（利率変動型積立終身保険）
無選択型保険、引受基準緩和型保険、こども保険、変額保険、外貨建て保険
4. かんぽ保険・共済等 ★
 - **かんぽ生命保険** 倍額支払制度と入院保障／ながいきくん、学資保険
 - **共 済** JA共済・こくみん共済coop・県民共済・CO・OP共済
 - **少額短期保険業者**
5. 個人年金保険・団体保険等 ★★★
 - **個人年金** 有期年金、確定年金、終身年金、保証期間付年金、夫婦年金、変額個人年金保険
トンチン型年金保険
 - **団体保険** 総合福祉団体定期保険、団体定期保険
6. 傷害疾病保険 ★★
 - **医療保険・医療特約** 医療保険・医療特約の特徴／がん保険、特定疾病保障保険
リビング・ニーズ特約、就業不能保険、介護保障保険
 - **傷害保険** 普通傷害保険、家族傷害保険、年金払積立傷害保険、交通事故傷害保険
旅行傷害保険、所得補償保険、介護費用保険、医療費用保険
7. 損害保険の概要・仕組み・商品 ★★★
 - **損害保険の概要** 基本用語／収支相等の原則・利得禁止の原則／保険料の構成
 - **火災保険** 火災保険の補償範囲
価額協定保険特約・比例てん補による保険金支払い／地震保険
 - **自動車保険** 自賠責保険（自動車損害賠償責任保険）、任意自動車保険、対人賠償保険
対物賠償保険、人身傷害補償保険、無保険車傷害保険、自損事故保険
搭乗者傷害保険、車両保険、ノンフリート等級／過失割合
 - **賠償責任保険** 個人賠償責任保険、施設所有（管理）者賠償責任保険、労働災害総合保険
ゴルフ保険、請負賠償責任保険、店舗賠償責任保険
 - **利益保険・費用保険** 店舗休業保険、機械保険
8. リスク管理・証券分析と生命保険等の利用方法 ★★★
 - 生命保険を利用したリスク管理（個人、法人、事業主、経営者）
 - 必要保障額の算出／生命保険の保険証券の読取り
9. 生命保険・損害保険と税務 ★★★
 - **保険料控除** 生命保険料控除／個人年金保険料控除／介護医療保険料控除
 - **保険金・給付金** 身体の傷病に基づき支払われる保険金、給付金
死亡保険金と相続税、贈与税、一時所得となる保険金
 - **相続税の納税資金対策** 生命保険契約の権利の評価／年金受給権の評価方法
 - **個人年金の契約形態と課税関係** 年金と雑所得の計算
 - **法人契約** 法人契約の経理処理（養老保険・終身保険・定期保険）
10. 損害保険と税務 ★★★
 - **個人契約の保険料** 地震保険料控除
 - **法人契約の保険料** 法人契約の経理処理
 - **受取保険金と課税** 個人・個人事業主・法人／圧縮記帳

★マークは出題頻度を☆の数でイメージしたものです。

第1編 リスクマネジメントと保険制度

第1章 リスクマネジメント

Ⅰ. リスクマネジメント

1. リスクマネジメントとは
2. リスクマネジメントの手順
3. リスク処理技術の分類
4. 個人のリスク
5. 企業のリスク

Ⅱ. 保険制度の概要

1. 保険とは
2. 保険の定義
3. 保険契約の引受けと募集形態
4. 契約者保護に関する制度と関連法規
5. 保険契約者保護機構
6. 保険法

第2編 生命保険・傷害疾病保険

第1章 生命保険の基礎知識

1. 生命保険の仕組み
2. 生命保険料の仕組み
3. 剰余金・配当金の仕組み
4. 生命保険の契約手続き
5. 保険金・給付金を支払わない場合（免責事項）
6. 生命保険の基礎的手続き

3. 特 約

4. かんぽ生命保険と共済等
5. 個人年金保険
6. 法人・団体等の職域における個人向け保険（団体保険・財形制度）

第2章 生命保険商品の仕組みと概略

1. 生命保険商品の仕組み
2. 主な生命保険の種類と内容

第3章 傷害疾病定額保険等（第三分野保険）の概略

1. 医療保険（入院保険）と医療費用保険
2. 生前給付型保険
3. 傷害保険

第3編 損害保険

第1章 損害保険の基本と法律

Ⅰ. 損害保険の基本

1. 損害保険の基本的な考え方
2. 損害保険約款と損害保険契約

Ⅱ. 損害保険と法律

1. 損害賠償
2. 火災保険と失火責任法
3. 自賠責保険と自動車損害賠償保障法（自賠法）
4. 製造物責任法（PL法）

第2章 主な損害保険の商品知識

Ⅰ. 主な商品知識

1. 損害保険の種類
2. 補償型（掛捨て型）と積立型
3. 火災保険
4. 地震保険（家計地震保険）
5. 自動車保険
6. 賠償責任保険と利益・費用保険

第4編 リスク管理と保険

第1章 リスク管理と保険

1. 生命保険とリスク管理
2. 損害保険とリスク管理

第2章 保険証券の読取り

第5編 保険税務

第1章 生命保険・傷害疾病保険と税金

1. 個人契約
2. 個人事業主と支払保険料
3. 法人契約と経理処理

第2章 損害保険と税金

1. 個人契約
2. 個人事業主と損害保険
3. 法人契約